

あさひ

第34号

令和6年7月10日発行



特別養護老人ホーム 朝陽ヶ丘荘

〒679-5331

兵庫県佐用郡佐用町平福 138 番地 1

TEL:0790-83-2008 FAX:0790-83-2035

URL:<https://www.hwc.or.jp/asahigaoka/>



デイサービス外出風景
西栗倉村大茅にて



ごあいさつ

朝陽ヶ丘荘 所長 志水 満

4月に着任しました志水です。

平福という歴史ある地区で、四季折々に利神城跡を仰ぎ見ながら勤務できることを嬉しく思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて今年度、兵庫県社会福祉事業団は、設立60年という節目の年を迎えます。

その歴史の中で朝陽ヶ丘荘は、昭和47年に開設され半世紀以上に渡って高齢者福祉事業を展開してきました。特に平成11年の平福地区への移転以降は、ショートステイやデイサービス、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業といった在宅サービスを充実させてきました。

また、令和5年の大規模改修では、本体施設の一部ユニット化を実現するなど、地域や時代に求められる施設機能を拡充して事業を推進して参りました。

これからも、ご利用者の安全・安心と尊厳を持って生活いただくことを第一に、介護ロボット機器の活用によるノーリフティングケア（抱え上げない介護）を実践し、施設の機能や職員の専門性をしっかり発揮して、地域社会に貢献して参りたいと考えています。今後とも皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



令和6年度 朝陽ヶ丘荘事業計画



朝陽ヶ丘荘 令和5年度会計報告
及び 令和6年度当初予算

単位:千円

I 時代に求められる利用者本位の質の高いサービス提供

1 人(利用者・職員)にやさしいケアの推進

- (1) ノーリフティングケアの推進・定着及び技術向上
- (2) 認知症の対応力向上
- (3) 口腔・栄養ケアの取り組み推進
- (4) 看取りへの対応強化

2 虐待防止・人権擁護・事故防止の取り組み強化

- (1) 虐待防止等の取り組み
- (2) 事故予防の取り組み

II 地域共生社会の実現に向けた取り組み

1 多世代が交流できる安心拠点づくり

- (1) ふれあいの機会の創出による地域づくりの推進
- (2) 地域交流行事・施設内行事の実施

2 地域住民の健康づくり・福祉学習の支援

- (1) 地域住民の介護予防・健康維持の支援
- (2) 多世代を対象とした福祉学習の展開

3 地域とのつながりを支える取組

4 法人及び施設の魅力・価値の発信強化(広報の推進)

- (1) 多世代に向けた魅力的な広報
- (2) 魅力ある広報の展開

III 人材の確保・育成・定着と魅力ある職場づくり

1 「働き方改革」の推進

- (1) 業務の効率化・負担軽減の取り組みの推進
- (2) ハラスメント対策の推進
- (3) 職場復帰及び両立に向けた支援の実施
- (4) 障害のある方の雇用促進

2 介護・福祉専門人材の育成・強化等の推進

- (1) 介護福祉士の計画的養成
- (2) 介護支援専門員・主任介護支援専門員の計画的養成
- (3) ユニット等リーダーの育成強化
- (4) 効果的な研修の実施

3 個別支援に係る様々な取組の推進

- (1) 職員研究・実践等発表大会の開催
- (2) 若手職員実践発表大会の開催

4 多様な人材確保・定着対策等の推進

- (1) 将来に向けた幅広い層への人材確保の取り組み
- (2) 多様な人材確保対策等の実施
- (3) キャリアアップ支援の充実
- (4) 職員の定着や職場の活性化を目的とした意見交換会の実施

IV 持続可能な法人運営

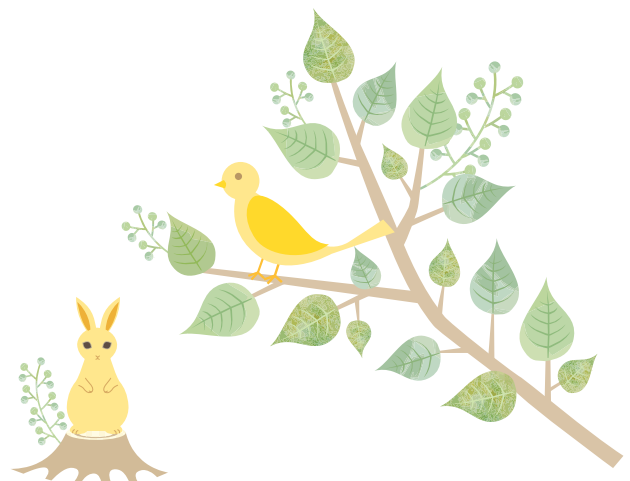
1 「中期経営方針」に基づいた効果的効率的な法人運営の推進

- (1) ガバナンスの充実
- (2) 事業計画の評価

収 入	R5決算	R6当初
介護保険事業収入	513,474	609,216
老人福祉事業収入	1,281	521
受託事業等収入	3,855	3,884
経常経費補助金収入	4,106	173
経常経費寄付金収入	140	100
過年度収入	63	1
その他収入	1,750	1,755
計	524,669	615,650
施設整備費等補助金収入	—	913
積立資産取崩収入	5,028	59,100
拠点区分間繰入金収入	747	156
収入合計	530,444	675,819

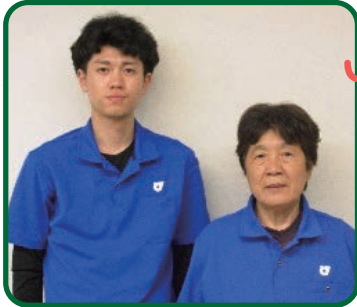
支 出	R5決算	R6当初
人件費支出	386,401	421,107
事業費支出	94,224	103,984
事務費支出	57,063	58,605
利用者負担軽減額	1,147	1,740
その他支出	671	960
計	539,506	586,396
固定資産取得支出	4,450	1,360
積立資産支出	35,137	35,137
拠点区分間繰入金支出	931	55,840
予備費支出	0	0
支出合計	580,024	678,733

	R5決算	R6当初
収支差	△49,579	△2,914





事務・栄養・看護等
全体を彩る人たち



従来型特養を
彩る人たち



ユニット型
特養を
彩る人たち



従来型 特別養護老人ホーム

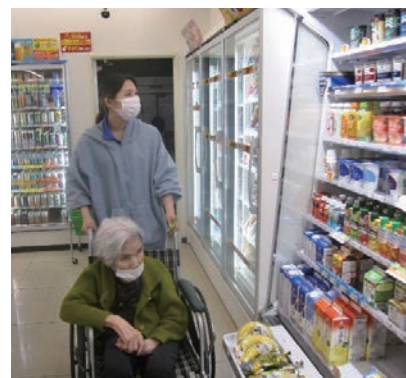


「あさぎりの郷」
「ほたるの郷」

従来型の「あさぎりの郷(1F)」と「ほたるの郷(2F)」では、集団介護の中で個別ケアを適宜行っています。その中でも「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」として、利用者の皆様に楽な介護を受けて頂けるように福祉用具の導入やスタッフ・利用者の身体の使い方の工夫等を行い心温まるケアを目指し利用者個々に合ったケアを行っています。

また、令和6年から外出行事を再開しています。春のチューリップ園見学では、「春だねえ」「ものすごくきれいだね」と喜ばれていました。

これからも“家庭的”で“季節を感じる”ことのできる取り組みで、利用者の皆様を笑顔いっぱいにしていきたいと考えています。



外出「テクノ」のチューリップ園見学
風が強く、早々に喫茶・買物へ



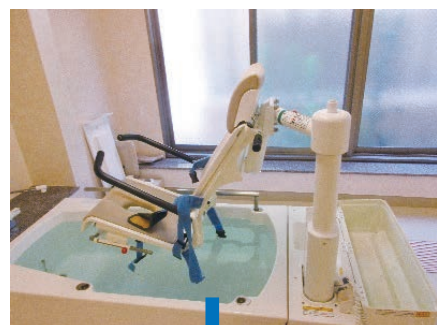
車いすの方でも家庭風のお風呂に入る事が出来るようになりました。



桜の樹の下にて



ふれあい文化祭



お誕生お祝い
メニュー



法話会



みんなで楽しくリハビリ体操～この時間は皆さんハッスル！

ユニット型 特別養護老人ホーム



「ひまわりの郷」
「みかづきの郷」

昨年度より始まったユニットケア。利用者一人ひとりの個性や生活リズムに合わせた生活が出来るように支援を行っています。

令和6年4月より、ユニット型（ひまわりの郷、みかづきの郷）では、時間制限はありますが、居室で面会ができるようになり、以前よりご家族とゆったりと過ごしていただけるようになりました。他の居室やリビングを見ていただくことはできませんが、実は、居室内の壁一面の色は、ユニット毎に異なります。居室に入った時に、より自分のお部屋であること、ユニットが一つの居住単位であることを感じていただけるかと思います。

ユニットの中心にある中庭では、いちごや玉ねぎを育て、季節の味を楽しんでいただいています。6月上旬にはさつまいもの植え付け、ひまわりの種まきをしました。また、2階ベランダでは支援員によるきまぐれ喫茶が開店することがあります。

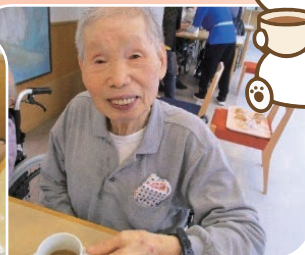
ユニット型では、個室でゆったり一人の時間や家族との時間を過ごしていただく一方で、中庭やベランダ、リビングでは、他の方との交流ができるよう支援しています。



施設中庭で育てた玉ねぎを
施設の昼食（カレーライス）で味わいました



施設内喫茶「千鳥」を
定期的に
楽しんでいます



ルピナスの花を見に
外出しました



ユニット限定
「きまぐれ喫茶」
天気の良い日は
楽しげが増えます



ほたるの郷で行われた大正琴の演奏会に参加しました

地域支援課

デイサービスつながり

～一人ひとりとつながり、地域とのつながりを大切に～

利用者様に季節感を味わっていただける行事や活動、楽しい時間を過ごしていただける企画を提供させて頂いています。

利用者様の「笑顔」に感謝するとともに、皆さまが「ここちよい」と思っただけのデイサービスであり続けるためにスタッフ一同努めています。



あたまの体操



白寿の祝い



役割づくり



リハビリ体操



「きれいに塗れました」



母の日



外出を満喫

居宅介護支援事業所

～あなたらしく生活することのお手伝い～

居宅ケアマネジャーは介護を必要とする人が、自宅で適切なサービスが利用できるように心身の状況や生活環境、本人・家族の希望などに沿って、ケアプラン(居宅サービス計画)を作成したり、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所などとの連絡・調整などを行います。



定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ラウンド・ケア・サービスあさひ

～住み慣れた我が家で暮らし続けることを叶えるために～

私たちヘルパーは、ご利用者様の有する能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るよう、その方にとって支援が必要なタイミングにご自宅を訪問しサービスを提供させていただいております。



ご自分で出来づらいことをサポート



↑水分補給

健康に過ごすサポート

↓体調管理



ちょっとしたサポートで
出来ることを増やして達成感を



定期巡回 サービスとは？

24時間365日相談を受け付け、内容や緊急性を判断し適切なサポートを行います。介護が必要(要介護1～要介護5)になっても住み慣れた我が家で暮らし続けて頂けるためのサービスです。



地域支援課を 彩る人たち



管理栄養士便り

6月1日よりご家族からの差し入れの受け入れも再開しましたが、梅雨入りも控え、食中毒の季節が近づいています。持参の際には、細心の注意をお願いします。

冷房をつけていても熱中症や脱水になります。扇風機との併用で空気の流れをつくり、直射日光を避け、喉が渇いていなくてもこまめに水分を摂りましょう！

まだまだ食材の値上げはとどまることを知らないようで野菜を中心に毎月値上がりがあり、旬な野菜や果物の提供が難しく、冷凍食品や缶詰などに変更して対応しています。物価高ではありますが、夏野菜を食べて、夏バテを防ぎ、暑い夏を乗り切りましょう！

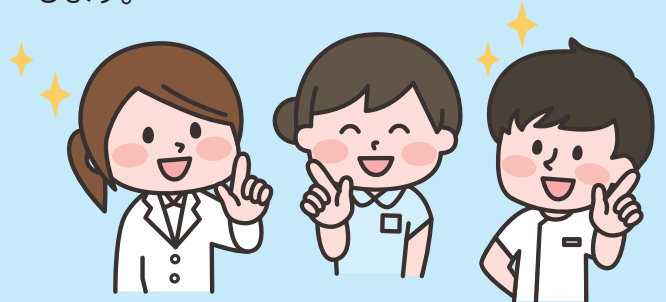


医務室便り

昨年度は、コロナ感染症拡大防止のため施設内での行事の制限や体調管理でご本人・ご家族も大変な思いを感じられたと思います。

コロナ感染症が落ち着き、徐々に面会・外出等緩和が出来て利用者様や朝陽ヶ丘荘職員共々、ホッと胸をなで下ろしています。このまま、平穏な日々が来ることを医務室も切に願っています。

今度共、家族様のご理解ご協力をお願いします。

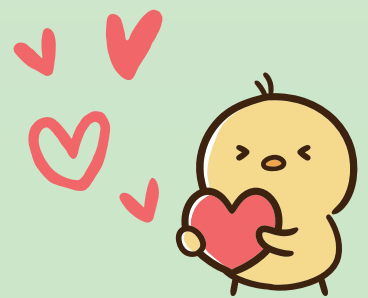


施設で働く留学生さん

佐用町の日本語学校に通う留学生さんが学校が終わった時間を使って当施設内で介護補助員としてアルバイトをしています。住まいと施設を自転車や電車で往復しがんばっておられます。また、すごく丁寧に高齢者の対応をされており、見習うことが多くあります。



日本語を学ぶためネパールから来ました。
今、勉強をがんばっています。
ここに来て、いろんな人と話ができるのが楽しいです。



編集後記

新型コロナが5類に移行し1年以上が経過しました。世間ではマスクも外していますが、基礎疾患を持つ高齢者が生活する施設としては完全解除には至っていません。面会・外出等、徐々に緩和してきましたが、機関紙が皆様に施設をお知らせできる機会として機能できればと願っています。(K)

はま坂に、
ハマっちょお！

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

(0796) 82-3645 1泊2食7,500円～

